

# 関わりことば

～子どもの社会性とレジリエンスを  
高めるために～

「関わりことば」は、大人が子どもと接する時に、人や物との向き合い方、見方、取り組む姿勢を教える大切なことばです。

「関わりことば」を通して、発達にまづきを抱える子どもたちに対して、社会性やレジリエンス（回復力）を高めるための方法について考えます。



講演  
講師



公益社団法人発達協会 常務理事

ゆ く み え い し

## 湯汲 英史 氏

プロフィール

1953年生、福岡県出身。早稲田大学第一文学部心理学専修卒業。

言語聴覚士、社会福祉士、精神保健福祉士。心身障害児通所訓練施設「さざんかの会」事務局長を経て、現在は公益社団法人発達協会常務理事、早稲田大学非常勤講師。「発達障害白書」前編集委員長。

著書：

『子どもが伸びる関わりことば 26  
ー発達に気になる子へのことばかけ』（鈴木出版）  
『発達障がいのある子どもと話す 27のポイント  
ーわかりたい気持ちを高めるために』（鈴木出版）  
『0～6歳 子どもの発達とレジリエンス保育の本  
ー子どもの「立ち直る力」を育てる』（学研プラス）

令和4年

# 11月5日 土

13:20～15:40（開場12:45～）

会場

徳島県立総合教育センターホール  
（板野郡板野町犬伏字東谷1-7）

定員

来場先着 100名  
Zoomウェビナーによるオンライン同時配信

申込

事前にお申し込みが必要です。  
詳しくは裏面をご覧ください、お申し込み下さい。

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンライン配信のみとさせていただきます場合がございます。変更がある場合は、総合教育センターホームページ及びメールにてお知らせいたします。

参加無料  
一般公開  
駐車場有

同時開催  
オンライン  
配信  
Zoomによる  
オンライン対応

要約筆記  
有り

# 関わりことば

～子どもの社会性とレジリエンスを高めるために～

## 申込方法

①申込方法 (メール、FAX、徳島県ホームページ電子申請ページからお申し込みください。)

■メール 【送信先】 [tokubetsushien@mt.tokushima-ec.ed.jp](mailto:tokubetsushien@mt.tokushima-ec.ed.jp)  
(申込書の内容をご記入いただき、メール送信してください。)

電子申請 QR コード



■FAX 088-672-5229  
(送り状は不要です。誤送信にお気を付けください。)

■電子申請 [https://s-kantan.jp/pref-tokushima-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=7806](https://s-kantan.jp/pref-tokushima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7806)

②申込締切 令和4年10月28日(金)まで

総合教育センターHP



③お問合せ 徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課  
【電話番号】 088-672-5200

## 参加申込書

ご所属		
ご連絡先		
参加者	ふりがな	参加方法
	氏名	来場 ・ オンライン
	メールアドレス	@
	ふりがな	参加方法
	氏名	来場 ・ オンライン
	メールアドレス	@
	ふりがな	参加方法
	氏名	来場 ・ オンライン
	メールアドレス	@

- ◆メールアドレスは必ずご記入ください。(携帯電話のメールアドレスでは、届かない場合があります。) ウェビナーID等の情報を、ご記入いただいたメールアドレスにお送りします。
- ◆いただいた個人情報は本講演会の運営にのみ使用し、終了後は破棄いたします。



## 発達障がい者総合支援ゾーン開設10周年



←情報は  
こちらから

はぐくみの心が拓く 未来とくしま (とくしま教育の日 標語)

11月1日は「とくしま教育の日」です (11月1日～7日「とくしま教育週間」)

「とくしま教育の日」とは、県民の皆さんが教育について考え、理解を深めていただく日です。徳島県では、教育の充実と発展の契機となるよう、県条例により、11月1日を「とくしま教育の日」と定めています。

